

シルバーくだまつ

星のさと

NO.71

令和5年6月20日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社



令和5年度 定時総会

令和5年度下松市シルバー人材センター定時総会は、5月30日(火)10時から勤労者総合福祉センター体育室において開催されました。新型コロナウイルスが5類へ引き下げられる等の情勢に伴い、4年ぶりに来賓のご出席と理事長感謝状及び永年在籍会員表彰を実施した総会となりました。

松浦理事の総合司会により、山本理事の開会宣言・市民憲章唱和、河村理事長の挨拶に続き、議長には栗岡宗弘氏が選出されました。続いて森重事務局長が令和4年度事業報告、収支決算報告、役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正、理事及び監事の選任についての5議案を提案し、原案どおり承認決議されました。

ごあいさつ



理事長

河村 堯之^{たかし}

会員の皆様、おはようございます。
本日はお忙しい中、令和5年度下松市シルバー人材センターの定時総会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの影響で3年間、定時総会は規模を縮小して開催していましたが、久しぶりに本来の形で開催することができました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染が十分な収束を見ていない状況でありますので、感染防止にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本日は下松市長様をはじめ、来賓の方々にご出席を賜っております。

ここに改めまして、下松市長様、山口県周南県民局長様、下松市議会議長様、下松公共職業安定所長様、山口県シルバー人材センター連合会長様など、関係諸機関の平素からのご支援、ご協力に対しまして、心より感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

また、これまでの下松市をはじめとした、関係諸機関のご指導、地元企業、市民の皆様の温かいご理解、ご協力、さらには会員、役職員の皆様のためまぬご尽力に深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスは5類に移行し、インフルエンザ並みの扱いとなりましたが、症状が軽くても、後遺症に悩む人が少なくないということです。引き続き警戒が必要ですが、私たちの生活も一周回って元に戻り、社会全体が音を立てて動き始めました。

コロナ禍による経済社会活動への制約は、ほぼ解消され、アフターコロナ期に移行する中で、日本経済は内需主導の穏やかな回復が続くとみられています。

しかしながら、ウクライナ侵攻、中国のゼロコロナの影響で、特に終わりの見えない戦争が、いつ経済に打撃を与えるかわからない、不透明な時代に入っています。エネルギー価格、穀物価格の上昇は、インフレ警戒で家計の節約志向を強める可能性があります。

そうした中、シルバー人材センターの事業実績を昨年度と比較してみますと、会員数は44名と11名増加し受託事業及び労働者派遣事業の契約金額の合計は2億1,843万円と約387万円の増となっております。シルバー人材センターは、関係諸機関との連携により、健康で働く意欲のある高齢者を組織し、就業を促進するとともに、長年培ってきた経験や能力を活かした、豊かで積極的な高齢者の生活、社会参加と生きがいの増進、地域を活性化することを目的としております。

定年制の延長、諸物価の高騰など、シルバー人材センターを取り巻く環境は、厳しいものがありますが、シルバー人材センターが地域社会に欠かせない組織であることに変わりはありません。

会員の拡大、就業機会の確保のために役職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。

本日は、令和4年度の事業報告及び決算、役員の選任について、ご提案申し上げております。慎重なご審議をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、これから暑い時期を迎えます。会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染が収束しない中、体調管理には十分ご留意いただき、今後ともお元気に、ますますご活躍されますことをお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



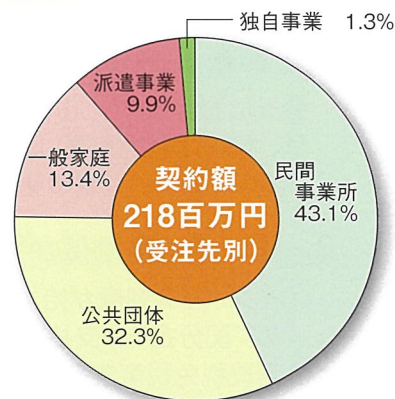
令和4年度 事業実績

令和4年度は、昨年度と同様、新型コロナウイルスの影響により様々な分野で経済活動が制限された1年となりました。

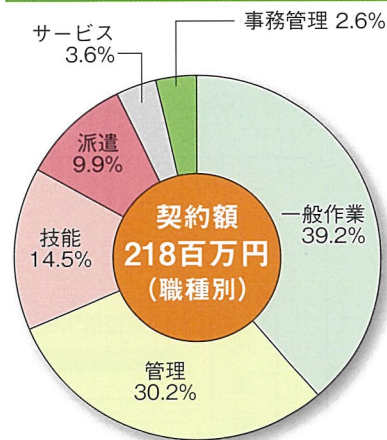
こうした中、当センターの令和4年度の事業実績を見ると、労働者派遣事業及び受託事業ともに受注件数・受注契約金額が、前年度より若干の増加となりました。また、会員数も若干の増加となりました。

ここ数年、新型コロナウイルスに加え、諸物価の高騰により社会生活や経済活動が厳しい状況に置かれているところではありますが、今後もシルバー事業の推進のため、会員・役職員が一丸となって地域社会の信頼と期待に応えながら、会員の確保、就業機会の拡大に努めることが必要となります。

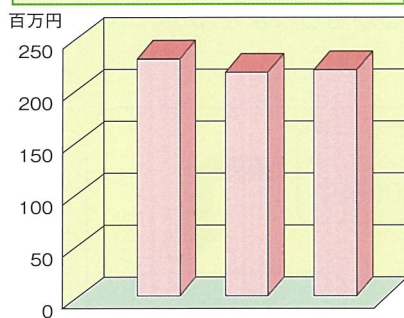
受注先別契約金額の割合



職種別契約金額の割合



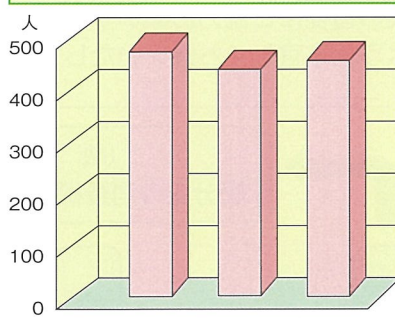
受注契約金額の推移



	令和2年度	令和3年度	令和4年度
契約金額	228	215	218

(単位：百万円)

年度末会員数の推移



	令和2年度	令和3年度	令和4年度
会員数	460	433	444

(単位：人)

受賞者名簿 (敬称略)

【理事長感謝状】(1人)

松永 静子

【理事長表彰】

25年在籍会員 (1人)

野村 和江

20年在籍会員 (13人)

濱野 秀明

横田 進

相本 守

河田 綾子

糸瀬 照義

藤田 三郎左衛門

岡田 嗣夫

山本 博文

金子 泰三

松田 良子

岡村 克志

廣政 康子

仲築間 末広

15年在籍会員 (14人)

小田 恭子

光井 伯男

高田 文夫

植杉 敏

兼平 勇

古川 勇二

塚本 健

山根 博人

近藤 七美

梶谷 茂雄

谷口 隆晴

永岡 広子

松永 善男

小西 久夫

10年在籍会員 (22人)

永山 シヅエ

坂本 幸夫

武重 邦彦

綾部 敏弘

河野 博文

前田 尚孝

森本 寿美生

金山 光康

中山 清美

梅山 芳克

田中 都

秋貞 守

年永 昭治

井上 元洋

村田 強

江村 勝利

山本 禮子

安永 和子

岩本 昇

山縣 美佐子

小林 博子

田村 肇



シルバー人材センター適応される

インボイス制度とは？

配分金には
消費税が
含まれています

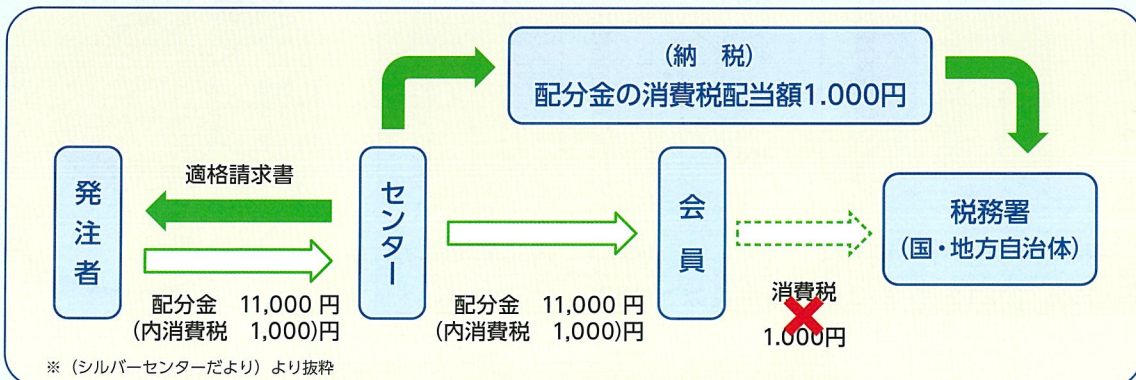
1. 現在（令和5年9月30日まで）

会員にお支払いしている配分金には、発注者から預かった消費税が含まれています。この消費税は、本来、国（税務署）に納めるものですが、年間の課税売上高（配分金の総額）が1千万円以下の場合、消費税免税事業者となるため、皆様は、納める必要はありません。

2. インボイス制度が始まると(令和5年10月1日から)

- ① インボイス制度が始まって、会員の皆様には、これまで通り発注者から預かった消費税を含めて配分金をお支払いいたします。
消費税免税事業者である会員の皆様は、引き続きこの消費税を国に納める必要はございません。
- ② ただし、インボイス制度が始まると、シルバー人材センターは消費税免税事業者である会員の皆様との取引について、消費税の仕入れ税控除が認められなくなり、その分を負担しなければなりません。つまり、シルバー人材センターとしては新たに納税コストが発生するということです。

今後の状況によっては、会員の皆様にご協力をお願いする場面もあるかもしれませんが、その際は、ご理解賜りますようお願いいたします。



前監事	前理事
大野 孝治	鬼武 輝明
前市総務部長	前市経済部長

今回、次の2名の方が退任されました。
シルバー人材センター発展にご尽力いただきありがとうございました。

役職名	氏名	分担業務等
理事	河村 堯之 ^{たかし}	理事長 総務・安全委員長
理事	森重 則彦	常務理事・事務局長
理事	原田 幸雄	市地域振興部長
理事	村上 孝司	就業開拓委員長・総務
理事	松浦 仁志	広報委員長・総務
理事	末廣 栄司	総務・安全
理事	山本 隆資	就業開拓・安全
理事	伊藤 幸則	総務・広報
理事	中川 統敦	広報・就業開拓
監事	広中 和博	市総務部長
監事	藤井 直子	会員

定時総会で、次の方が役員に就任されました。
(順不同・敬称略)

新旧役員の紹介

熱中症を予防して 元気に夏を過ごしましょう！



下松市健康増進課

保健師 井澤 真帆

昨年の7月、安全・適正就業推進大会の中で、熱中症に関するお話をさせていただきました。ご参加いただいたみなさん、覚えていますか？

熱中症とは、温度や湿度が高い中で、体の水分や塩分のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなる病気でしたね。熱中症になると、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、様々な障害がおこります。

熱中症は、毎年7月から8月に多く発生しています。特に梅雨明けで急に蒸し暑くなる7月は、体が暑さに慣れていないため例年熱中症による救急搬送者や死亡者が急増します。そしてそのうち9割は高齢者です。どうして年齢を重ねると熱中症になりやすいのでしょうか。

その理由は、体の水分量が少ないからです。成人は体のなかの水分量が60パーセントなのに対し、お歳をとると50パーセントに減って

健康百話



しまいます。また、尿の量も多くなるので、より水分を失いやすくなっています。つまり、もともと持っている水分量が少ないので脱水になりやすくなります。

健康に夏を乗り切るためには、暑さを避けることと水分補給が大切です。

ポイント①エアコンを上手に使いましょう。

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。年齢を重ねた方の熱中症の一つの特徴として、半数以上が自宅で発生していることが挙げられます。エアコンはあるけどつていかなかったという方が多いようです。電気代が高くなりもつたいたいと思われるかもしれませんが、エアコンを上手に使って、暑さを避けましょう。

ポイント②こまめな水分補給をしましょう。

人はなにもしてなくても、呼吸や皮膚の蒸発で一日900ミリリットルの水分が失われています。朝起きたときからこまめに水分補給をし、一日あたり1.2リットルを目安に1時間ごとにコップ1杯ほどの水分を摂りましょう。シルバー人材センターのお仕事の中で、特に除草作業や駐車場整理など屋外での作業の時は、汗もたくさんかかっています。のどが渴いたと感じたときには既に熱中症になっていることもあります。のどが渴いたと感じる前からこまめに水分補給をしましょう。

また、コロナ禍ならではの熱中症として、マスク熱中症があります。5月から規制も緩和されました。人との距離が十分にあるときはマスクを外し、体に熱がこもらないようにしましょう。

熱中症は、命に関わる誰かがなりうる病気

ですが、正しい知識を身に着けることで、適切に予防することができまます。あの時こうしておけばよかったと思うことがないように、できることから取り組み、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

健診のご案内

がん検診

- ◎胃がん検診（隔年）
- ◎肺がん検診
- ◎大腸がん検診
- ◎子宮がん検診（隔年）
- ◎乳がん検診（隔年）
- ◎前立腺がん検診

■特定健診・高齢者の健康診査

74歳までの方は、加入されている医療保険者から特定健診の案内が届きますのでご確認ください。（国保の方には、がん検診案内と一緒に受診券をお送りしています。）

75歳以上の方は、5月中旬頃受診券が届いていますのでご確認ください。

■歯周疾患検診

今年度40・50・60・70歳の方は歯周疾患検診が無料で受診できます。

「問い合わせ先」

下松市健康増進課 電話 ④1234



会員のひろば

(敬称略)



久保4班
年永昭治
(勤総センター
管理班)

「シルバー人材センター」名前は聞いたことがあった。

知人から説明会があるので一緒に行って見ないかと、誘われ初めて知ったのが10年前。

会員になってよかった点は全くつながりの無かった人と仕事をしながら、それぞれ違う人生を歩いてきた話等、実に面白い話が聴ける。人生いろいろだと思いました。

還暦を過ぎ、古希を迎えた他人同士が笑いながら話す事のできる環境、10年前には想像できませんでした。



下松4班
波多野悦子
(家事援助班)

コロナによる3年間の巣ごもり生活、少し内向思考が強くなったかと思っています。

積極的に一歩踏み出し、より多くの出会いを持ち、輪を拡げる事が出来るよう願っています。

私は、ボランティアでお弁当作りに参加していますが、そこで知り合った方から、シルバー会員になりませんかと声をかけられました、平成14年8月に会員になりました。

初めての仕事は介護施設の食事作りでした。

会社の寮の食事作り・アイデア商品の販売・飴やお菓子の袋詰め・容器のシール張り等、いろいろ貴重な経験をしました。

笠戸旅行村ではハーブの会のメンバーで、土、日にうどん・そば・カレーライス・おにぎり・手作りお菓子等軽食の販売をし



米川1班
内富新一
(米泉湖管理班)

ました。並べたお菓子をカラスに持っていかれたこともありました。

美味しかったですよ、声をかけてくださる方もあり、嬉しく励みになりました。

定年後、年金は2年位先とのことで、どうしたものかと考えていたら、シルバー人材センターに行ったらと、ある人から勧められました。

入会説明会を受け、即入会し、米泉湖管理班責任者として就業が決まりました。

管理班に行つて見て全員が年上で、驚きました。

男女責任者は、現役の時からの知人で、両親とも仲良くしていた人だったので、職場の人たちとスムーズに仲良くなれました。今は冗談を言ったりして、楽しく就業しています。



旗岡1班
松永静子
(家事援助班)

過ぎて見ると、あつというまの20年でした。

会員となり就業出来たことが、今の私の健康を支えている源と感謝しています。

教育—今日、行く所がある。教養—今日、用事がある。

高齢者に必要と、入会当初はよく聞かされた言葉です。今の言葉を実感しています。

在籍20年の年月が、嘘みたいで、自分の年齢も信じられません。今日、今があるのはシルバー会員となり就業したお陰と心から有難く感謝しています。

今後、家に入つて暇をもてあまして…と思ひ、あと1年会員としてお世話になり、体操等、イベントに参加して、出来る限り、外にでるようにしたいと考えています。

未就業者共同作業

3月14日（火）下松スポーツ公園の第一駐車場横で未就業者共同作業を行い、9名の方が参加されました。

当日は晴天に恵まれ、空一面に広がる青空の下、楽しく談笑しながら除草作業を行いました。休憩を挟んで約1時間半の作業

を終えると、小川に沿った遊歩道の周りはすっかりきれいになりました。散歩される方々に喜んでいただけたと思います。



令和4年度の未就業者は85名で、全会員の約19%です（1月末現在）。事前アンケートの回答で見ると、未就業の理由で多いのは病氣療養中や年齢的不安となっています。続いてシルバー以外で就労中、就業ニーズに合った仕事がないとなっています。就業開拓を地道に行い、希望により近い職種を用意できるように努めるとともに、日々の聞き取りや就業相談日（毎月第三水曜日の午後）などにより、みんなが楽しく就労していけるように努めます。

新職員紹介

仲築間真希子



初めまして。仲築間（なかつくま）と申します。前職の学校事務と勤務形態が変わり、少し不安ですが、精一杯頑張つて参ります。

新しい環境に早く慣れるよう、また明るい職場の雰囲気も引き継いでいこうと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



河村 良江

皆様こんにちは。4月からシルバー人材センターで勤務している河村と申します。

この度、素晴らしいご縁をいただき、こちらのセンターで働かせていただくことになりました。

日々、多くの会員の方がセンターに来所されますが、一日も早く新しい業務に慣れ、皆様のお役に立てるようになりたいと意気込んでおります。

持ち前の根気強さを仕事に活かしながら、頼りがいのある職員を目指して、精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

表紙に寄せて

下松市シルバー人材センターの定時総会が勤労者総合福祉センターの体育室で開催されました。今年は新型コロナウイルスが収束状況にあるとして規模を元に戻して実施され、やっといつもの日常生活が帰ってきた感じです。

令和5年度の事業計画等提出議案が全て承認され、皆様のご協力により無事閉会することが出来ました。

編集後記

令和5年度は、昨年と違って普通の生活に戻れる見通しが大きくなりました。政府からコロナ感染症について、5月8日にインフルエンザと同様の扱いになるとの発表がありました。取り敢えず一人ひとりが注意をして対応しましょう。我が下松市シルバー人材センターも、元の活動に戻るべく、計画を進めています。

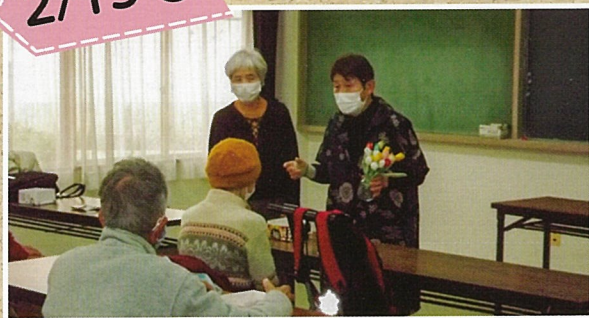
『星のさと』は、更なる充実を図ると共に、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張つてまいります。

夏に向かい段々と暑さも厳しくなってきました。またコロナも落ち着いたとはいえ無くなった訳でもありません。会員の皆様におかれましては、なお一層健康管理に努め、楽しい人生を送って頂きたいと思ひます。

カメラポ

2/15 水

布倶楽部 高齢者講習会



豊井公民館で布倶楽部の指導で講習会が開催されました

一般参加の方に、小物づくりを丁寧に指導されました

3/14 火

未就業者共同作業



『未就業共同作業』理事長の挨拶が有りました

約1.5時間の作業で見違える程、綺麗になりました

4/26 水

家事援助班総会

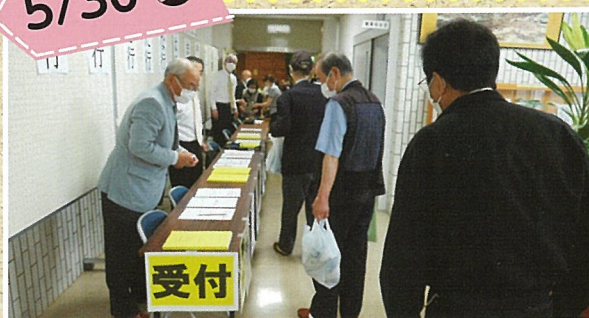


開会の挨拶は、森重事務局長にお願い致しました

総会の後の、小物づくりの作品を持って "ハイチーズ"

5/30 火

令和5年度 定時総会



コロナも小康状態となり、通常通りの受付となりました

松永会員が理事長感謝状を受賞されました